

（２）資金の管理運用状況

資金（余裕金）の運用は、法第７７条の規定に従って運用された。

イ．給付経理

（第8表） 基本ポートフォリオと資産構成

			資産額 (百万円)	構成割合	基本ポートフォリオ 資産配分	委託運用資産内 資産配分	委託運用資産 に対する 乖離許容幅	委託運用資産内 資産配分実績	委託運用資産 に対する 乖離実績
自家運用	国債	国内債券	220,009	20.9%	68.5%	－	－	－	－
	地方債		131,697	12.5%					
	政府保証債		160,408	15.2%					
	金融債		48,000	4.6%					
	財投機関債		37,605	3.6%					
	定期預金	預金	143	0.0%					
	短期運用		45,000	4.3%					
	普通預金		54,700	5.2%					
	自家運用計		697,562	66.1%					
委託運用	包括信託	国内債券	255,414	24.2%	22.9%	72.4%	±3.6%	71.5%	△ 0.9%
		国内株式	30,594	2.9%	2.9%	9.3%	±2.3%	8.6%	△ 0.7%
		外国債券	52,984	5.0%	4.3%	13.7%	±1.7%	14.8%	1.1%
		外国株式	18,246	1.7%	1.4%	4.6%	±1.3%	5.1%	0.5%
	包括信託計		357,239	33.9%	31.5%	100.0%	－	100.0%	
資産合計			1,054,801	100.0%	100.0%	－	－	－	

令和７年度末の包括信託の資産額は、合同運用の全体額を総口数で除して求めた額に建退共資産の保有口数を乗じて算出した額である。

包括信託の会計文書の勘定科目名は金銭信託である。

単位未満は四捨五入しているため、内訳と合計額が一致しないことがある。